

令和8年度市民税・県民税申告書の 書き方

郵送申告は簡単、これだけ！

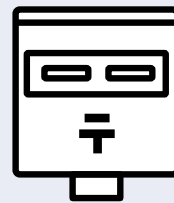
住所や氏名、
扶養などを記入



添付資料を用意
(コピー可)



返信封筒に入れて
ポストに投函



3/16(月)までに郵送ください

※申告書は昨年提出された方にお送りしております。申告の必要があることを案内するものではありません。

必ず記入が必要な項目

【本人の情報】

・裏面①住所、氏名、フリガナ、生年月日、個人番号(マイナンバー)、電話番号

【該当する場合記入】 ※源泉徴収票等に記載がある場合でも必ず記入してください

・裏面②③本人該当事項(寡婦、ひとり親、勤労学生、障害)

・裏面③障害者控除(障害の程度を必ず記入ください)

・裏面④配偶者(特別)控除、扶養控除、特定親族特別控除、16歳未満の扶養親族

添付資料(コピー可)

※添付いただければ申告書への記入は不要です

【本人確認書類】の写し

・マイナンバーカード(個人番号カード)

またはマイナンバーが確認できる書類+運転免許証など

【収入に関する書類】

・給与所得の源泉徴収票、給与明細

・公的年金等の源泉徴収票等

・収支内訳書(営業等、不動産、農業収入のある方)

・その他収入が分かる書類

【控除等に関する書類】

・社会保険料の領収書

(国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料、小規模企業共済)

・生命保険、地震保険料等の控除証明書

・医療費控除明細書※医療費等を事前に集計して記入してください

・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の写し

(または障害者に準ずるとして市町村長が交付した認定書)

・寄付金受領証明書

収入がなかった方

・裏面⑤の事項を記入してください

会場での申告は大変混み合いますので、**簡単便利** な **郵送申告** にご協力ください。

8

敦賀市長 殿

年 月 日 提出

令和 8 年度 (7 年分所得)

市民税
県民税

申告書

1

住 所	業種又は 職業	資料区分
フリガナ	生年月日	整理番号
氏 名	明・大・昭・平・令	生年月日
個人番号	電話番号	代理申告の 場合
		氏名
		電話番号

職員記入欄	
入力	
点検	

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

社会保険料控除	国民健康保険税等	国民年金保険料	介護保険料
	円	円	円
生命保険料控除	後期高齢者医療保険料	源泉・任継	合計
	円	円	円
	新生命保険料の計	旧生命保険料の計	
	円	円	
地震保険料控除	新個人年金保険料の計	旧個人年金保険料の計	
	円	円	
	介護医療保険料の計		
	円		
地震保険料控除	地震保険料の計	旧長期損害保険料の計	
	円	円	

2

本人該当事項	☐ 寡婦控除 ☐ 死別 ☐ 生死不明 ☐ 離婚 ☐ 未婚	☐ ひとり親 控除	☐ 勤労学生控除 (学校名)	☐ 未成年者 該当
--------	---	-------------------------------------	--	-------------------------------------

3

障害者控除	氏 名	障害の程度	身体・精神 療育・その他	程度
	氏 名	障害の程度	身体・精神 療育・その他	程度

4

扶養控除・特定親族特別控除 (16 歳未満の扶養親族 を除く)	フリガナ	生年月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居(国内) ☐ 別居(国外)
	氏 名	配偶者の 合計所得金額		
	個人番号	☐ 同一生計配偶者 (控除対象配偶者を除く。)		
	フリガナ	生年月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居(国内) ☐ 別居(国外)
	氏 名	続 柄	特 親	
	個人番号	控除額	万円	
	フリガナ	生年月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居(国内) ☐ 別居(国外)
	氏 名	続 柄	特 親	
	個人番号	控除額	万円	
	フリガナ	生年月日	明・大 昭・平	☐ 同居 ☐ 別居(国内) ☐ 別居(国外)
	氏 名	続 柄	特 親	
	個人番号	控除額	万円	
	フリガナ	生年月日	平・令	☐ 同居 ☐ 別居(国内) ☐ 別居(国外)
	氏 名	続 柄		
	個人番号	控除額	万円	

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「11」に氏名及び住所を記入してください。

雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補填される金額	差し損失額のうち災害関連支出金額
医療費控除	支払った医療費等	保険金などで補填される金額	
	円	円	円

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

1

1 収入金額等	事業	営業等	
		農業	
		不動産	
		利子	
		配当	
		給与	
		公的年金等	
	雑	業務	
		その他	
	総合譲渡	短期	
	長期		
	一時		

2

2 所得金額	事業	営業等	
		農業	
		不動産	
		利子	
		配当	
		給与	
		公的年金等	
	雑	業務	
		その他	
	総合譲渡・一時	合計	

2

4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	
	小規模企業共済等掛金控除	
	生命保険料控除	
	地震保険料控除	
	寡婦、ひとり親控除	
	勤労学生、障害者控除	
	配偶者(特別)控除	
	扶養控除	
	特定親族特別控除	
	基礎控除	
計		
雑損控除		
医療費控除	区分	
合計		

- 地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」に「1」と記入してください。
- 分離課税に係る所得のある方は、「市民税・県民税申告書(分離課税等用)」をあわせて提出してください。

⑤ 収入がなかった人の記載欄

5

該当する項目の□にレを入れ、必要事項を記入してください。
☐ 次の人の扶養または援助を受けていた。
住 所
氏名・続柄
☐ 失業保険・労災保険等の給付を受けていた。
☐ 障害年金・遺族年金を受給していた。
☐ 貯金により生活していた。
☐ 療養中であった。
☐ その他

お問い合わせ先

敦賀市役所 税務課市民税担当 TEL (0770)22-8106(直通)